

EWS RELEASE

2021年2月8日

報道関係各位

会 社 名	株式会社IMAGICA GROUP
代表者の役職氏名	代表取締役社長 布施 信夫 (コード番号：6879 東証第一部)
問 合 せ 先	グ ル ー プ 経 営 管 理 部
メ - ル	press@imagicagroup.co.jp

**IMAGICA GROUPがプラネタリウムを用いた
360度ドーム型映像ビューイングを実証実験**
リアルな恐竜の実写映像「LOST ISLAND DINO-A-LIVE」を、
プラネタリア TOKYO で2月21日(日)に上映
～ 文化庁委託事業「文化芸術収益力強化事業」の一環として、
抽選で100名様を無料ご招待～

株式会社IMAGICA GROUP（代表取締役社長：布施 信夫、以下当社）は、株式会社IMAGICA EEX（以下EEX）、株式会社ロボット（以下ROBOT）、コニカミノルタプラネタリウム株式会社、株式会社ON-ART（以下オンアート）と共同で、文化庁委託事業「文化芸術収益力強化事業」の一環により、プラネタリウム型ドームシアター映像コンテンツ「LOST ISLAND DINO-A-LIVE（ロストア일랜드 ディノライブ）」の上映実証実験を、コニカミノルタプラネタリア TOKYO（有楽町マリオン 9階）で、2月21日（日）に実施いたします。

プラネタリウムは日本国内だけで300館以上あるとされており、年間総観覧数は830万人※にも上ります。近年、映像のデジタル化が進み、没入感の高い360度のスクリーンに高解像度のドーム型映像の上映を可能としていることから、音楽やステージイベントのライブビューイングなど他目的なドームシアター施設としての活用が期待されています。

今回の実証実験ではここに着目し、リアルな恐竜が登場するライブショー「DINO-A-LIVE」を企画するオンアートの協力の元、IMAGICA GROUP、EEX、ROBOTの持つクリエイティビティとテクノロジーを融合して、最新8Kカメラでの撮影による4Kフル解像度のドーム型映像を制作しました。360度の空間全体を包み込む大迫力のプラネタリウム型ドームシアター映像コンテンツとして、高い臨場感を実現します。

この実証実験を通して、新しい形のライブエンタテインメントの可能性を追求し、文化芸術収益力の強化・向上に貢献してまいります。なお、この上映会の観覧者を募集しています。詳細・応募は、以下の特設サイトをご覧ください。

【 詳細は特設サイト <https://eex.co.jp/bunka/> 】

当社グループは、映像を軸に新たなエンタテインメントの価値創出に挑戦し続け、これからも世界の人々に“驚きと感動”を与える映像コミュニケーショングループを目指してまいります。

※2020年10月20日付 日本プラネタリウム協議会発表資料による

(添付資料① 開催概要について)

開催概要

名称：文化庁委託事業「文化芸術収益力強化事業」NEXT VISION JAPAN

プラネタリウム型ドームビューイング「LOST ISLAND DINO-A-LIVE」

開催日：2021年2月21日（日）

スケジュール：全四回 ①受付 13:10 13:20-14:00 ②受付 14:30 14:40-15:20

③受付 15:50 16:00-16:40 ④受付 17:10 17:20-18:00

会場：コニカミノルタプラネタリア TOKYO（東京都千代田区有楽町2丁目5-1 有楽町マリオン9階）

アクセス：JR山手線「有楽町駅」中央口・銀座口より徒歩3分、東京メトロ有楽町線「有楽町駅」D7出口より徒歩3分

東京メトロ銀座線・日比谷線「銀座駅」C4出口より徒歩1分

主催：文化庁、株式会社IMAGICA GROUP

共催：コニカミノルタプラネタリア株式会社

企画制作：株式会社IMAGICA GROUP、株式会社IMAGICA EEX、株式会社ロボット、株式会社ON-ART

定員：①～④各回25名 計100名（参加費無料）

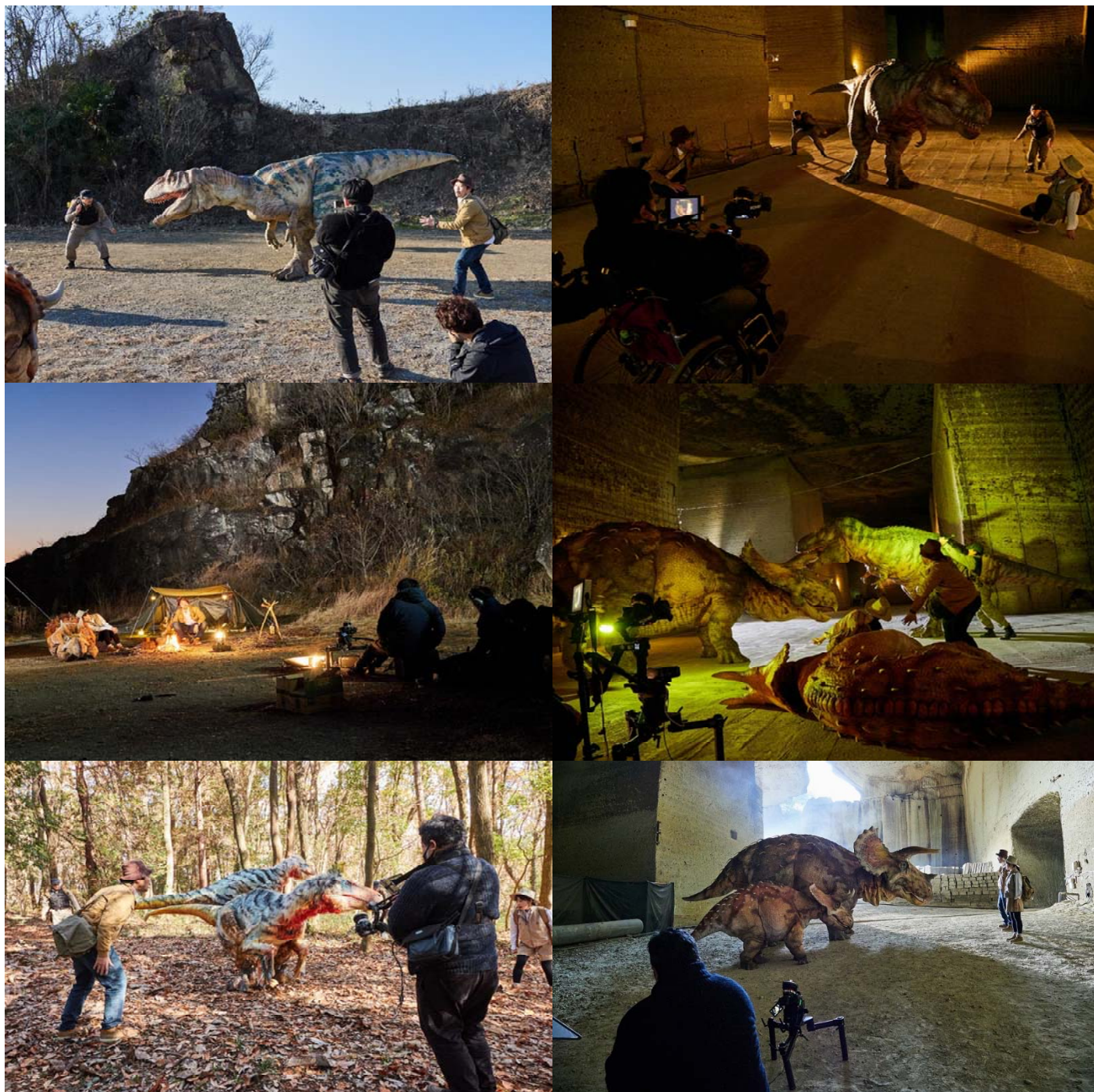
観覧申込：特設サイトより申し込みの上、抽選にて【応募締め切り：2/14(日)】

上映方式：デイレイビューイング方式（録画）

【詳細は特設サイト <https://eex.co.jp/bunka/>】



(添付資料② 撮影の様子)



以上